

1. 科目名 (単位数)	知的障害教育 I (2 単位)	3. 科目番号	SSMP3448 SNMP3448 SCMP3448 SBMP3448 SSMP3348
2. 授業担当教員	加藤 洋子		
4. 授業形態	講義、グループ討議	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	本科目で得た知識をもとに、知的障害教育 II で基礎的な実践力を養う。		
7. 講義概要	本講義では、知的障害を伴う児童生徒を対象に、インクルーシブ教育時代の教育理念や実践の概要を学ぶ。障害のある人への人権意識や倫理観、それらを支える条約や法令、知的障害の特性及びその特性に対応した教育課程、しばしば合併する自閉スペクトラム症、てんかんやアレルギー疾患、言語代替コミュニケーションを含めた各種療育技法の基礎知識、及び幼児期から成人期までを見通して多様かつ変化その実態を捉える資質を培う。		
8. 学習目標	【期待される効果】以下に関して理解し、説明することができる。 ①知的障害を伴う人の人権、支援する側の倫理観。 ②知的障害教育に関連する法令や学習指導要領の内容。 ③知的障害、発達障害、自閉スペクトラム症、てんかん等の定義、特性や対応。 ④知的障害教育に特有の「各教科等を合わせた指導」の内容・方法。 ⑤個別の教育支援計画・個別の指導計画等の特徴。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	①授業で提示するいくつかのテーマから関心のあるものを選んで、レポート(A4 1~2枚)をしてください。 ②適宜小テストを実施します。 ③グループで知的障害、発達障害、自閉スペクトラム症、てんかん等の定義、特性、教育環境についての配慮点などをまとめ発表すること		
10. 教科書・参考書・教材	教科書】新版 子どもの発達障害事典 原 仁 (編集) 著 合同出版; 新版 (2019/2/8) 【参考書】 ①文部科学省『特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 (平成 29 年 4 月)』海文堂出版 2018。 ②文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編 (幼稚部・小学部・中学部)』 開隆堂 2018。 ③文部科学省『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編 (小学部・中学部) (平成 30 年 3 月)』 開隆堂 2018。 *教科書①、②は必須、特別支援学校教員採用試験を受ける人は参考書①②③も購入してください。 尚、学習指導要領とその解説書は、WEB からダウンロードすることも可能です。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 特別支援教育の理念と制度の概要を理解したか。 2. 知的障害・発達障害の定義や特性を理解したか。 3. 知的障害教育の教育課程、特に「各教科等を合わせた指導」の法的根拠や背景、内容を理解したか。 ○評定の方法 以下を総合的に検討し、判断する。 1 授業での態度 総合点の 30 % 2 小テスト・課題研究 総合点の 30 % 3 期末試験 総合点の 40 % *なお、本学規定の「3/4 以上の出席」が単位修得の条件です。		
12. 受講生へのメッセージ	①特別支援教育の重要性が高まっている理由について、疑問や興味をもって授業に臨みましょう。 ②教師になった自分をイメージしながら発表や演習を行いましょう。 ③知的障害教育の教師には、人を大切にする姿勢、相手を主役として活躍を促す姿勢、不測の事態に柔軟に対応する知識と技能が必要です。授業外でもさまざまな体験を通して人と関わり、保護者が大切な子どもを安心して託せる、人間性豊かな専門家をめざしてください。 ④知的障害児の ADL の自立や個別の発達をアセスメントし適切な教育計画を立てることができるよう、また家族とともに共通目標を持って指導に当たることができるよう学んでいきましょう。 ⑤障害特性を理解し子どもたちの持てる力を引き出すことができるよう指導内容や教育環境の整備について考察し実践力をつけていきましょう。		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション/障害児教育の動向	事前学習	知的障害児の教育について自分なりの概念をまとめておく。
		事後学習	第 4 次障害者基本計画 https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/pdf/kihonkeikaku30.pdf の「教育の振興」部分をウェブで調べておく。
第 2 回	インクルージョンとインクルーシブ教育	事前学習	「インクルーシブ教育」、「合理的配慮」などのキーワードを理解しておく。
		事後学習	「インテグレーションとインクルージョン」の違いを確認しておく。 「ウォーノック報告」とは何か調べておく。

第3回	特別支援教育への国際的な流れ	事前学習	「ウォーノック報告」と特別支援教育との関係について説明できるようにしておく。
		事後学習	「ICIDH」「ICF」について調べておく。
第4回	国際障害分類と国際生活機能分類	事前学習	ICIDHとICFの違いを説明できるようにしておく。
		事後学習	「特殊教育」「特別支援教育」の違いや共通点を理解しておく。
第5回	我が国の特別支援教育の理念	事前学習	「特殊教育と特別支援教育の違いを説明できるようにしておく。
		事後学習	知的障害児が就学するまでの経過を掴んでおく。
第6回	知的障害児の就学	事前学習	就学相談のしくみについて説明できるようにしておく。
		事後学習	特別支援教育の教育課程上の位置づけを掴んでおく。
第7回	知的障害教育の教育課程① －特別支援教育の法的位置づけ－	事前学習	特別支援学校の目的や、知的障害教育の教育課程の根拠となる法令を確認しておく。
		事後学習	「各教科等を合わせた指導」「自立活動」の概要を掴んでおく。
第8回	知的障害教育の教育課程② －各教科等を合わせた指導・自立活動－	事前学習	「各教科等を合わせた指導」とは何か、法令や学習指導要領解説に基づき説明できるようにしておく。
		事後学習	「知的障害」「ダウン症」を読んでおく。
第9回	知的障害に合併しやすい疾患① ダウン症と出生前診断	事前学習	早期診断の必要性について自分の考えをまとめておく。
		事後学習	「各教科等を合わせた指導」とは何か、法令や学習指導要領解説に基づき説明できるようにしておく。
第10回	知的障害に合併しやすい疾患② 自閉スペクトラム症とその周辺	事前学習	「ADHD」「自閉症スペクトラム(ASD)」を読んでおく。
		事後学習	「発達障害」の2つの概念について整理しておく。
第11回	知的障害に合併しやすい疾患③ てんかんとその対応	事前学習	「てんかん」を読んでおく。
		事後学習	学校場面での発作に対応できるように、ポイントをまとめておく。
第12回	知的障害に合併しやすい疾患④ 肢体不自由や重症心身障害、その他の概要	事前学習	「脳性麻痺」、「重症心身障害児」を読んでおく。
		事後学習	教師が行なう医療的ケアのポイントをまとめておく。
第13回	知的障害教育における指導技法① －TEACCHプログラム－	事前学習	TEACCHプログラムについて知っておく。
		事後学習	各指導技法について簡単に説明できるようにしておく。
第14回	障害児教育における指導技法② －SST、ABAその他－	事前学習	「SST」「問題行動の指導」を読んでおく。
		事後学習	専門用語の意味を再度確認し、理解できていないものをリストアップしておく。
第15回	知的障害教育で使う用語の理解	事前学習	授業で覚えた専門用語の意味を調べておく。
		事後学習	期末試験に向けて、これまでに学習したことを再確認する。
期末試験			